

# 令和4年度君津市一般会計・特別会計決算（見込み）の概要について

財 政 部

## 1 決算の概要

### (1) 一般会計の状況

令和4年度の決算額は、歳入総額396億8,617万2千円、歳出総額383億4,107万2千円で、形式収支は、13億4,510万円となり、翌年度に繰り越すべき財源1億8,299万5千円を控除した実質収支は、11億6,210万5千円となった。

これを前年度と比較すると、歳入においては26億8,675万7千円、6.3パーセントの減、歳出においては11億5,640万9千円、2.9パーセントの減、実質収支においては12億197万9千円、50.8パーセントの減となった。

### (2) 特別会計の状況

特別会計合計の決算額は、歳入総額185億1,990万1千円、歳出総額174億9,855万7千円で、形式収支は、10億2,134万4千円となり、翌年度に繰り越すべき財源704万円を控除した実質収支は、10億1,430万4千円となった。

これを前年度と比較すると、歳入においては943万9千円、0.1パーセントの増、歳出においては1,918万4千円、0.1パーセントの増、実質収支においては1,678万5千円、1.6パーセントの減となった。

(単位：千円)

| 区 分            | 予算現額       | 歳入         |            | 歳出        |         | 歳入歳出<br>差引 | 翌年度に<br>繰り越す<br>べき財源 | 実質収支    |
|----------------|------------|------------|------------|-----------|---------|------------|----------------------|---------|
|                |            | A          | B          | C         | (A-B)   | D          |                      | E (C-D) |
| 一 般 会 計        | 41,018,471 | 39,686,172 | 38,341,072 | 1,345,100 | 182,995 | 1,162,105  |                      |         |
| 特 別 会 計        | 18,315,113 | 18,519,901 | 17,498,557 | 1,021,344 | 7,040   | 1,014,304  |                      |         |
| 国民健康保険<br>特別会計 | 事業勘定       | 9,065,361  | 9,534,334  | 8,834,638 | 699,696 |            | 699,696              |         |
|                | 直診勘定       | 110,644    | 101,784    | 95,362    | 6,422   |            | 6,422                |         |
| 農業集落排水事業特別会計   | 51,000     | 42,155     | 31,609     | 10,546    | 7,040   | 3,506      |                      |         |
| 介護保険特別会計       | 7,794,343  | 7,577,949  | 7,280,045  | 297,904   |         | 297,904    |                      |         |
| 後期高齢者医療特別会計    | 1,293,765  | 1,263,679  | 1,256,903  | 6,776     |         | 6,776      |                      |         |
| 合 計            | 59,333,584 | 58,206,073 | 55,839,629 | 2,366,444 | 190,035 | 2,176,409  |                      |         |

## 2 経常収支比率（令和4年度決算・速報値）

前年度と比較すると、経常一般財源においては、地方税は増額となったものの、令和4年度に普通交付税の不交付団体となったことによる地方交付税や臨時財政対策債の減等により約1億2千万円減額となった。

一方、経常経費充当一般財源においては、光熱費や物価の高騰等による物件費の増や、給与等の改定による人件費の増、社会保障関係費の増等により約9億1千万円増額した。

その結果、令和4年度決算に基づく経常収支比率は、令和3年度（89.9%）から5.0ポイント増加し、94.9%の見込みとなった。

$$\frac{19,481,054 \text{ 千円 (経常経費充当一般財源)}}{20,529,266 \text{ 千円 (経常一般財源)}} = 94.9\%$$